

トレンド広響をご覧のみなさま。こんにちは。ヴァイオリン奏者の山根啓太郎です。(2005年11月入団、15年目)いつも、応援ありがとうございます。今回は私が音楽家になりたいと思った出来事や、私と広響との出会いについて書いてみたいと思います。

私は3歳からヴァイオリンを始め、ヴァイオリンを習っていましたが、中学生時代のある出来事で、音楽家になりたい!と思うことができました。当時の私の行った中学校の音楽の先生がアメリカ人で、ピアノを上手に演奏できる先生でした。その先生が、ある提案を私にしてくれました。それはその夏休みに先生(ピアノ)と、同じ系列の高校生(チェロ)と、私(ヴァイオリン)でアメリカ(西海岸)を演奏旅行しよう!というご提案でした。演奏曲目は、私と先生でモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番(良く覚えておいてください)、チェロの先輩と先生でブラームスのチェロソナタ、最後にメンデルスゾーンピアノ三重奏曲を演奏しました。コンサートの他にも有名な観光地にも行きましたし、最高の演奏旅行でした。しかし今でも忘れず覚えているのは、演奏を終えた後で着飾った外国人(金髪でした)のお客様が沢山の拍手をして下さった事です。そして、その時、私は、いい気持ちになりました。そして、ある大きな決意をしました。それは、このヴァイオリンで音楽家になる事です。(この夢は、大学を卒業すると同時に、オーケストラの楽団員となり、叶いました。)

時は過ぎ、私は、広響と出会いました。私は入団する事を希望し、オーディションを受けました。その時の課題曲は、中学生の私が、音楽家になる決心をした曲、モーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番でした。選択した曲が良かったのか、オーディションの結果は、皆様のご存知の通りです(笑)。こんな私ですが、これからも応援よろしく願いいたします。ありがとうございました。

いつも広響を応援頂きありがとうございます。大変な時代にあってそれでも尚、広響を応援し支えて下さる皆様には感謝してもしきれません。さて、自分のことについて話すのは恥ずかしいですが少しばかりお付き合いください。北海道は渡島半島の江差町に生まれ8歳で札幌に転居、9歳の時にチェロをはじめました。父はアマチュアですがヴァイオリンやヴィオラを弾き、指揮もするという熱烈的な音楽愛好家だった影響で自分も小さい頃から音楽を聴いて育ち、11歳の時に札幌にあるジュニアオーケストラに入団してオケの楽しさに目覚めました。その後は室内楽の達人と言われる師匠達に出会い、自分もひたすらオケと室内楽を弾いて生きていけたらいいなというのが夢でしたので、2010年に広響にご縁を頂いて入団以来、まさしくひたすらオケと室内楽を弾いて過ごすという夢のような生活を送っています。ありがたいことです。広島は街の規模がちょうどよく、街中に自然があります。つまりは山があって川が流れて海に至るという理想的な生活環境ですっかり気に入ってしまいました。さらに車で1時間も走ればもっと豊かな自然の中に身を置くことができるのが最高です。音楽には自然が与えてくれるインスピレーションが欠かせませんのでもう死ぬまで広島にいたいと思っています。そしてこれからの夢は、広島でもっと室内楽を聴きにいくことが生活と密着していて決して特別なことではなく当たり前になることになってほしいということと、広響が掲げるMusic for Peaceを引き続き実現していくことです。オーケストラや室内楽は決して一人ではできません。沢山のひとと人が繋がってはじめて成し得るとてつもなく大きくてとてつもなく優しい音楽の世界に感謝するばかりです。

アンサンブルは世界を救う!と本気で想っているようなちょっぴり変人ではありますがこれからもどうか末永くご支援・ご鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。



ヴァイオリン奏者
やま ね けい た ろ う
山根 啓太郎



チェロ奏者
くま ざわ ま さ き
熊澤 雅樹



TREND HIROKYO

トレンド広響
No.103
2021年新春号

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA
“讃” 平和を讃えて

公益社団法人 広島交響楽協会 | 〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年はこれまでにない世相の中、広島交響楽団の活動により一層のご支援を頂きましたこと、あらためて楽団一同心よりお礼申し上げます。
下野竜也音楽総監督5年目となる今年4月からのシーズンは、皆様が心置きなく音楽を楽しんでいただける平穏な日常が続きますよう、そして広島オーケストラとして私たちに何ができるのかを原点に返って見つめなおすために捧げるテーマ「祈り」を心に刻んでおくりしてまいりたいと存じます。

4月定期では、下野、アルミンク、秋山の広響3指揮者が揃って出演、シーズン開幕に花を

添えます。音楽総監督、下野は11月と2月定期に登場。シューマンから三善晃にストラヴィンスキーと多才な音楽性を覗かせます。ショパンのヴィルトゥオーゾで下野の盟友、2019年にワルシャワでの共演でも聴衆を熱狂させたヤブウォンスキとの再共演も注目です。
6月のシュタイデ、10月のアルミンク、1月の秋山と楽団ともお互いに気心の知れたアーティストによるそれぞれの個性を感じさせるプログラム、二度目の出演となる準・メルクルと広響初登場のジェームス・フェデック、鈴木秀美にピエタリ・インキネンの多彩な指揮者陣、そして実力派のソリスにより、これまで積みかさねて来たものと新風を織り交ぜながらバラエティに富んだ内容をお届けいたします。
下野竜也プロデュースの「イタリア」をテーマにした年4回のディスカバリー・シリーズも意欲的です。題して、“タツヤ・シモーノの「ノーノ、シャリーノ、イタリアーノ!!」”。ヴィ

ヴァルディの四季、ヴェルディ、ロッシーニの有名オペラの序曲から現代イタリア作曲家の作品まで、下野の本気とウィットが詰め込まれた注目のシリーズです。

新シーズンまでの3ヶ月間も、延期分定期も含めて多くの公演を予定しております。海外からの指揮者陣も1月定期のオリヴィエリ＝モンロー、3月パスカル・ロフエと感染症対策のガイドラインに沿った待機期間を確保して広島の皆様にお会いできることを楽しみにしています。また30年間、市民の皆様に親しんでいただいているファミリーコンサート「マイタウンオーケストラ広響」も3月まで広島市内の各区民文化センターを巡回してまいります。
広島交響楽団ではこれからも、心が癒され、元気になる演奏会をご用意しております。皆様のご来場お待ちしております。



あなただけのマイシート / 2021年度新規コンサート会員

定期演奏会、ディスカバリー・シリーズ、名曲コンサート、福山定期演奏会へは、1回券より断然お得な会員がおすすです!

①年間定期会員 ②前期定期会員 ③ディスカバリー会員
④名曲コンサート会員 ⑤ふくやま定期会員 の新規入会受付をまもなく開始いたします。(詳しい公演内容、会員制度については広響HPをご覧ください。)

※Yearbook送付希望の方は、下記電話番号またはinfo@hirokyo.or.jpまでお問い合わせください。

お申込み 2021年2月15日(月)より受付開始!
広響事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。

広響HP

会費	①年 間	▶S席38,400円/A席34,300円/B席30,400円 (2021.4~2022.3 全10公演)
②前 期	▶S席16,800円/A席15,400円/B席13,800円 (2021.4~2021.7 全4公演)	
③ディスカバリー (広響会員)	▶S席14,900円/A席12,100円/B席9,300円 学生2,800円(全4公演)	
ディスカバリー (一般)	▶S席17,000円/A席13,800円/B席10,600円 学生3,200円(全4公演)	
④名曲コンサート会員	▶S席 9,100円/A席 7,000円	
⑤ふくやま定期会員	▶新規S席 4,100円(一般発売前にお席をお取りいただけます) 継続S席 3,600円	

